

研・学9条の会

# 「第18回講演と対話のつどい」

2015年6月7日(日) 13:30~16:30

会場:小野川交流センター・会議室

～結成10周年を迎えて～

## “憲法9条を根底から覆す『戦争立法』と 改憲の暴走を止めるために・・・”

安倍内閣の暴走と、批判精神を喪失したマスメディアの存在などで、ファシズムの暗雲が社会全体を覆っているような不気味さを感じています。このような状況の下で、表記の題目による「集会」を計画しました。「研・学9条の会」賛同人および周辺の方々によるパネリストと飛び入り発言(15~20分/人)、出席者全員参加の「討論集会」になることを期待しています。

### 「研・学9条の会」の10年

研究機関9条の会結成(2005年11月)以来10年、科学者としての9条との関わりから、「研究機関における平和宣言運動」に始まり、アジア・世界における9条の役割を考え、宇宙の軍事利用と共に科学研究の健全な発展に関する問題を議論してきました。

人類の生存に直接関わる問題として、核兵器根絶、地球温暖化、エネルギーおよび食料問題を取り上げ、さらに2011年に発生し、まだ全く収束していない「福島原発事故」に関連して、「原発事故に対する見解」、「原発稼働についての抗議声明」、「原子力・宇宙の利用は平和目的で・・・」等の声明を表明しました。

人権意識、歴史認識の低さと知性の欠如を国の内外に示して、政権を投げ出した安倍政権が、2012年12月、再度登場して以来、憲法を蔑ろにする暴走状態が続いています。そのため、当会の運動も平和と民主主義、人権を守り、経済生活の破壊を許さないための活動を強いられ、政府に現行憲法厳守を迫る行動として、2013年以来、立て続けに「秘密保護法反対」「安倍内閣退陣要求」、「集団自衛権・法制化反対」のアピールを表明しています。

主催:筑波研究学園都市研究所・大学研究9条の会